小学5年　国語

事実と感想・意見

区別して書くと考えが伝わる

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) 「給食の 残りが 先月より へった。」「これからも 残さず 食べよう。」「へったと知って うれしかった。」を、事実・感想・意見に分けましょう。

動画で 見る
場面 5
「文末の手がかり」

(2) 実際にあったことや、実際にそうであることを何といいますか。

動画で 見る
場面 2
「事実」

(3) 遠足や運動会など、同じ出来事について、実際にあった「事実」、感じたことの「感想」、考えや主張の「意見」を、一文ずつ書いてみましょう。

動画で 見る
場面 2
「事実」

小学5年　国語　答え

事実と感想・意見

区別して書くと考えが伝わる

1 「給食の 残りが 先月より へった。」「これからも 残さず 食べよう。」「へったと知って うれしかった。」を、事実・感想・意見に分けましょう。

ヒント 実際にあったこと、感じたこと、呼びかけや主張、に分けて考えよう。

答え **事実は「給食の 残りが 先月より へった。」、感想は「へったと知って うれしかった。」、意見は「これからも 残さず 食べよう。」です。**

2 実際にあったことや、実際にそうであることを何といいますか。

ヒント 感想や意見の、もとになることです。

答え **「事実」です。**

3 遠足や運動会など、同じ出来事について、実際にあった「事実」、感じたことの「感想」、考えや主張の「意見」を、一文ずつ書いてみましょう。

ヒント まず、見たり写真や記録を調べたりして確かめた、実際にあったことを書き、そのあとに感じたこと、考えを書こう。

答え **たとえば、事実「遠足で 山に 登った。」、感想「頂上からの ながめが 気持ちよかった。」、意見「来年も 同じ 山に 行こう。」です。書いたら、読む人に 事実と感想・意見の ちがいが 伝わるか、読み返して 確かめましょう。**